

セクハラ: 45歳で夫と死別後、事務員として中小企業に採用され、社長からセクハラにあう。1年も経たずに退職に追い込まれた。現在もうつ病で通院中。

採用されてすぐ、社長が母子世帯である私に目をつけて、毎日のようにアパートまで押し掛けてくるようになりました。「やっと決まった正規職員の職場なので辞めることはできない。何とかかわしていこう」と思いましたが、職場でもほかの社員がいないところを見計らって、勤務中に後ろから羽交い絞めにされて胸をつかまれるなど耐えがたい状況になり、退職しました。「おれの女になったら、10万円給料を上げるぞ」が襲ってくる時の決まり文句でした。

「雇用均等室に訴えたら」と言う人もいましたが、社長に知られたら何をされるのかわからないので、行けませんでした。でも、許せなかったので退職後、地域の女性ユニオン（労働組合）に駆け込みました。団体交渉の席上で、社長から「おまえが誘ったんじゃないか。あんなに喜ばせてやったのに」など聞くに堪えない発言を続けられ、うつを発症しました。退職した後も、メールやファックスで社長からの嫌がらせが続いていて、アパートのそばに社長の車らしいものがあり、警察に通報したが取り合ってくれず、病状は悪化しています。

精神科への通院 精神障害に対する「自立支援医療」制度の利用で月2500円、年間3万円。

